

放課後等デイサービス自己評価表（職員）

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・基準に沿って建造されている。 ・活発に動きたい子はメインルームへ。静かに過ごしたい子はサンルーム等で自由時間を自分で選んで過ごしています。
2 職員の配置数は適切であるか	1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・加配分も含め適切ではあるが、実際利用している児童の障がいの重さを考慮すると、もう少し配置を増加できればありがたい。 ・規定の人数は満たしていますが、職員数が多い分には活動の幅が広がります。 ・利用児の障がいの重さを考えると適切ではない日があると感じる。
3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・すべてバリアフリー対応されている。
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・決まった様式等是用いていないが、目標設定や支援の実行について職員会議等で話し合いの場を設けている。また、外部のスーパーバイザーと連携して相談・実行している。 ・事業所運営についても、職員会議にて運営状況の説明や、稼働率等の目標も設定し取り組んでいる。
5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等は把握し、業務改善につなげているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・提出された評価表の内容を、職員会議にて議題として取り上げ、保護者の意向の把握、業務改善につなげている。

6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて公開している。
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・実施していない。
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・法人研修（年2回）の実施・参加。 ・必要に応じて外部研修に参加。 ・年2回の法人研修以外にも県の研修などにも参加しています。
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者へのモニタリング（年2回）を行い、保護者との共通認識の元に作成している。職員会議にてモニタリング結果を報告・周知・検討を行っている。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所独自のアセスメントツールを使用している。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			<ul style="list-style-type: none"> ・自立課題の検討・作成、行動問題へのアプローチ、長期休業時の活動等職員全体で行っている。 ・毎月会議で確認しています。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・普段の活動と長期休暇時の活動を分け、固定化しないようにしている。 ・平日は自立課題等の療育的活動と余暇的な個別活動を組み合わせ提供している。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みには平日できない活動を取り入れている。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動では子どもの状況に応じて自立課題を提供し、個別活動では、いくつかの余暇的活動を子ども自身に選択してもらい取り組んでもらっている。

15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> • 必ず申し送りを行っている。 • 利用児の受け入れ前に全員で確認しています。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> • 支援終了後に職員間で気づいたことを話し、申し送りもしている。 • 利用児の帰宅後にその日あったことや、注意点などを全員で確認しています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			<ul style="list-style-type: none"> • 毎日ケース記録をとっている。 • 毎日記録をとっています。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> • 定期的に行い、保護者の意向、児童の様子等を話し合い、必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しを行っている。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> • 放課後等デイサービスガイドラインの総則にのっとり、複数の活動を組み合わせて行っている。また平日と長期休暇時の活動に変化を持たせている。
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> • 担当を担っている法人内の相談支援事業所職員が参画している。
21 学校との情報共有（年間行事・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> • 学校の年間、月別予定表を用いて確認をしている。また、下校時等に、学校の先生とも確認をしている。 • 年間行事などについては保護者にご協力いただいています。必要な対応やトラブル発生時は学校と情報共有し適切に行っています。

2 2 医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・現在医療ケアを要する児童の利用なし。
2 3 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者もふまえ、利用前に必ず情報共有の場を設けている。 ・卒園前に伺って情報共有しています。
2 4 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の了承を得て行っている。 ・卒室児が通所する事業所に情報提供している。
2 5 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月外部のSVが来所されるので相談している。 ・必要に応じて連携しています。
2 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのない子どもと活動する機会は設けていないが、他の放デイとの交流を年に数回行っている。 ・障がい特性上難しい部分もあり、他の放課後等デイサービスとの交流会を行っています。 ・障がいのない子ども達とは交流はないが他放デイと交流を行った。
2 7 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	1	
2 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の送迎時や、連絡ノートを活用している。また、モニタリング時にも伝えている。 ・連絡帳や送迎時に伝えています。
2 9 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、相談や対応などのアドバイスをしている。 ・ご相談いただいた際にその都度お話を伺っています。

3 0 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・運営規定、利用者負担等については契約時に重要事項として説明をしている。変更等があった場合はその都度お知らせをしている。支援の内容については、モニタリング時及び普段の送迎時などに説明をしている。
3 1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・相談があった場合はその都度助言、支援をしている。
3 2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会は現在ないが、活動報告会を保護者を交え開催した。 ・現在保護者会はありません。 ・保護者会はないが活動報告会を開き、保護者の交流の場を設けた。
3 3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活での苦情等は指導員等でも対応し、それとは別に、事業所・法人のそれぞれに苦情受付の窓口を置き、対応している。
3 4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定はその都度お知らせしている。活動概要等は、年4回の法人機関誌や日々のブログで発信している。 ・ホームページにて活動紹介をしています。
3 5 個人情報に十分注意しているか	3			
3 6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			
3 7 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・障害特性上難しい部分がございます。
3 8 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれマニュアルを策定している。職員には周知している。 ・保護者に対しては活動報告会にて周知を行った。

か				
3 9 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の避難訓練の実施、防災用品の備蓄を行っている。 ・避難訓練の実施、防災用品を使用しての調理。
4 0 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会、人権擁護委員会の設置し年度2回の法人全体研修の実施している。全職員参加の虐待防止標語の作成により虐待防止への啓発を実施している。 ・人権擁護委員会を設置し、毎年虐待防止アンケートにて自分と他者を振り返っています。
4 1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる制限・行動について、身体拘束適正化委員会に提出し決定し、保護者に説明・了承を得ている。放課後等デイサービス計画にも記載している。 ・保護者に理由等説明し許可をいただいています。またその場合も、やむを得ない時に限って行います。
4 2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			3	<ul style="list-style-type: none"> ・現在対象児童の利用はありません。
4 3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			職員間ではその時に全員で確認し、その月の職印会議にて再度報告・検討を行っています。